

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	デザイン科学小委員会		主 査 名：位寄和久 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：新宮清志
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>創造的活動である建築デザインを科学的に研究する「デザイン科学」を建築研究の領域として定着させることを目的とし、以下を行う。</p> <p>1) デザイン科学の目的と方法を概観する資料の作成(初年度)</p> <p>2) 学会員(潜在的研究者)を対象とする研究集会の開催(各年度)</p> <p>3) 初学者向け教科書または講習会資料の出版及び講習会の実施(2~3年度)</p> <p>4) 国内外の研究者(他学会員)とのワークショップの開催(4年度)</p> <p>5) 大学院生の研究的な交流の場の設置(各年度)</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査・位寄和久(熊本大学) 幹事・渡辺俊(筑波大学) 幹事・藤井晴行(東京工業大学) 岩田伸一郎(日本大学) 大崎純(京都大学) 金子弘幸(鹿島建設) 杉浦徳利(武庫川女子大学) 鈴木毅(大阪大学) 三井和男(日本大学) 両角光男(熊本大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2006 年度予算	223,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回(年度内計画を含む, メール審議を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・ 研究会・見学会等)	1. 第 29 回情報・システム・利用・技術シンポジウム小委員会企画研究集会 「デザイン科学のフレームワーク」 参加者数 11 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. デザイン科学の目的と方法を概観する資料の作成(計画通り進行中) 2. デザイン科学の啓蒙資料のアウトラインの健闘(計画より早く進行中) デザインマップという記述形式を定めた.
委員会活動の問題点 ・課題	1. デザイン科学の面白さを広く伝えること
その他	